

広報つるうち

特別号

発行・弦打校区コミュニティ協議会、協賛・弦打地区社会福祉協議会
 〒761-8032 高松市鶴市町356-3
 TEL 087-882-0285
 うちネット <http://www.tsuruchi.net/>

塩田さん、夢舞台だ 弦打校区挙げて応援

「沙代ちゃんがオリンピックに出場することが決まったでー!」「すごい!」。6月23日の夕刻、弦打コミュニティセンターには、テレビ等の報道を見た地域の方々から喜びの声が続々と寄せられました。(2面に関連記事)



第72回日本選手権で活躍する塩田沙代選手(北國銀行) = 令和2年12月26日、写真提供: JHA / Yukihiro TAGUCHI

塩田沙代(しおた・さよ)選手は、鶴市町出身で、高松商業高等学校に入ってから始めたハンドボールで頭角を現し、銀行の実業団に入ってから、常に第一線の選手でした。長い道のりを経ての、代表選出となったので、努力の日々を想像すると、胸が熱くなります。身近なところからオリンピックの選手が誕生するなんて、感慨もひとしおです。三豊市役所でバドミントンの桃田選手の懸垂幕

を掲げた報道を見ましたが、弦打校区コミュニティ協議会でも、弦打コミュニティセンターに、懸垂幕・横断幕を掲げることになりました。加えて、幟は「夢を叶えて最高峰

の舞台へ」等のメッセージを筆で書きし、7本立てることにしました。コミュニティセンターに来られた際には、ぜひご覧になってください。

うため、関係者の皆さんは日々努力をされていることと思います。感染症が広がらない形で、オリンピックが無事に開催されることを願っています。塩田選手におかれましても、細心の注意を払いながら本番に向けて日々練習されておられることと存じます。ご活躍を心から祈念しております。



塩田選手応援の懸垂幕が設置された弦打コミュニティセンター=7月1日

日本女子ハンドボールは、45年ぶりのオリンピック出場で、愛称は「おりひめJAPAN」。7人制の競技で、7月7日の七夕が由来だということです。「プレーフレ! 塩田選手」(弦打コミュニティセンター長・小柳智美)

塩田沙代選手の話

この度、東京オリンピックメンバーに内定し本当に嬉しく思います。また、このような状況の中、スポーツができることに感謝し、オリンピックの舞台で最高のプレー

塩田選手

最善の準備し 全力でプレー

ーをするために更に気を引き締め最善の準備をします。そして、大会ではいつも応援してくださる皆さんの声援を力に変えて私らしく全力でプレーします。